

# あおい通信 第98号

## 新東京街歩き

### その七 隅田川と花火



川面に映る花火の明るさと、あたりに立ち込める火薬の匂い……これぞ「下町の夏」です!!

写真・文 七海邦夫

これまで毎月、花の名所を散歩してきたが、今月は花は花でも、夜空に大輪の花を咲かせる花火を観に隅田川を歩こう。

隅田川の花火大会は、いまは第一会場が桜橋、言問橋、第二会場が駒形橋と、二つの会場で約二万発の花火が夜空を彩るが、その源は第八代将軍吉宗が大飢饉と疫病の死者の霊を弔うために、享保十八年(1733年)両国橋で水神祭を行なった際、花火を打上げさせたのが始まりで、以来、両国の川開きとして江戸の庶民に親しまれてきた。その頃の花火の原料は硫黄・硝石・炭だけだったが、花火師の代名詞のような鍵屋と玉屋の花火師が色々配合に工夫し色を出した。現在の花火は、

化学薬品などで、赤・黄・緑・白・紫・紅・銀など、なかなか出せなかった水色やエメラルドグリーン、オレンジ色も今から十五年前から出せるようになり、一層、豪華絢爛な大輪の花が夜空に咲き、形も花火師のデザインと技量で変化した。幾つかのデザインを組み合わせたスターマインなどがその典型だろう。



隅田川の上流は荒川だが、今から約千年前は利根川が流れていた。新第三紀(2330万年~164万年)に造山活動などで日本列島が形成され、関東平野も関東造盆地運動によって形成されたが、そ

こに無数の河川や湖沼が生まれた。それらの河は氾濫を繰り返して流路を変えていたが、家康が江戸入りした後、江戸を水害から守る為に伊那忠次に命じ、利根川の凍遷事業に当たさせた。それまで利根川に流入していた荒川は、寛永六年(1629年)伊那郡代によって入間川や綾瀬川と合流し、旧利根川の河道を流れるように改修された。

江戸時代、隅田川は吾妻橋から下流をそう呼んだが、荒川と言うくらいだから暴れ川で水害も多く、現在の荒川放水路を掘削(昭和五年完成、北区岩淵に水門を設けた。そして水門から東京湾までを正式に隅田川と呼ぶようになったのである。

## 雑記帳

山村 匡子

今年四月の中頃、帰りの車の中のことです。誰かがスタッフの江見さんに「雨降っている。」と聞きました。「降っているかどうか判らない程度の雨です」がその答えだったのですね、思わず「降るとも見えじ春の雨」と言う小学唱歌の一節が口について出ました。

家に帰って岩波文庫の日本唱歌集を見ると、それは大正三年の文部省唱歌『四季の雨』で、「水に輪を書く波なくば、煙るとばかり思わせて……」と続きます。成程これが春雨なら、月形半平太ならずとも「濡れて参ろう」と言うだろうなあと納得。

## 世評・時評

六月上旬の新聞紙上で、気に止まったことの幾つか・・・  
▼厚生省研究班の発表によると、認知症高齢者は推計462万人、予備軍「mci」軽度認知症400万人。  
▼福島第一原発廃炉の損失を、経産省は分割処理する方針を決定、環境整備へ。我々の電気料金に、上乘せされる恐れあるかも・・・  
▼東日本大震災復興予算で、2000億円の予算がついた雇用事業で、その内の約1000万円

が、被災地以外の事業に流用されていたことが分かった。全く関係ない所にどうして??  
▼福島県の被災者支援を担当する復興庁の参事官が、ツイッターで暴言。お上に楯突くと、皆左翼にされるらしい。事・案に白黒つけず、そのままにして置く解決法はお役人の本音?  
▼緩和マネー逆流。六月三日の日経平均株価が、前週末の終値より500円を超えて急落し、円が一時98円台と、五月半ばまで一本調子で上ってきた日本株が一転して下げ止まりになる一方、円

相場ではそれまで円安だった流れが円高に反転。世界中で溢れる緩和マネーが逆流している。  
▼日本のサッカーチームW杯一番乗り。五回連続でブラジルへ。対オーストラリア戦で残り3分、本田PKでど真ん中にゴールした度胸の良さ。テレビ新聞の報道を見ると、是非ともW杯で優勝して貰って、日本国民みんな喜びを分かち合いましよ。最近あまり嬉しい報道ないからー( K・ドラゴン)



## あおい歌壇・俳壇

乗鞍山 いたじき近く 這松は 麻生伊登子

山百合の 咲き次ぎたりし あのためり 風雪に耐え 凜と茂れる  
拓かれて建つ 老人ホーム  
九十九折りを 行けば花房 垂につ、  
ニセアカシヤは 木漏れ陽に映ゆ

白子川 亀がのつそり 甲羅干し 相田美代子  
白子川 親がも子ももの 散歩道

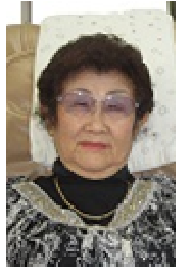
練馬美の大輪の紫陽花 色集め 富寿郎

◆あおい通信は、原稿を募集しています。

**利用者さんの紹介コーナー**

**村田良 (木)**

カラオケは週一回のレッスンを受けています。「泣き酒」(音羽しのぶ)が十八番です。あとは、韓流ドラマが大好きでよく見えています。「天国の階段」よかったです。他にもいいドラマがいっぱいあり、見るとはまってしまいます。



**佐藤セツ(月水)**

葵にきまして四ヶ月。歩行を安定させたいと思っています。一五分位は杖なしで歩きたいです。趣味はお花、お茶、俳句。「みちのくのせせらぎの宿 河鹿笛」 会津若松出身です。大河ドラマの「八重の桜」、皆さんみてますか？ 頑固な氣質がでていますが、子供にもいわれます。

**吉村すみ子(水)**

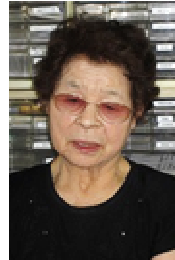
昨年十月に九州、熊本より東京へ出でました。カラオケが大好きです。



民謡などの曲で、仲間と踊りを踊っていました。東京の生活はまだまだ慣れませんが、葵で素敵なお仲間と一緒に時間を過ごすことができうれしく思っています。

**河西千恵子(水)**

趣味はいろいろあります。短歌は三十五年。ライフワークとして毎日作り、新聞投稿をしてました。老人会ではカラオケ、踊り。そしてパソコン。詩吟は二十五年。教室で教えていました。喉の病気をしましたが、皆さんがびっくりするほどの美声だったので！



**落合美智子(水、土)**

仕事一筋、五十年。旅行もたくさん行きました。お茶も長くやっています。葵には、週二回お世話になっています。犬と散歩して、がんばっています。



**泳ぐこと**

**向井美幸**

三十一年前、私が六十一才の時に練馬区内の温水プールは三原台一カ所だけでした。

その年の九月の区報で六十一才以上が三ヶ月間、週一回水泳の指導をして頂けることを知りました。大正生まれの田舎育ちの私には、泳ぐことを想像すらしなかったのですが、その講習に参加することにしました。

初回は水に顔を浸す方法から指導を受け、合計三十一回を嬉々として励みました。最終回を迎え、クロールで5mを泳げるようになり、自主トレで二十五mを泳ぎ切った達成感

**我が家の記憶**

**早野浩**

最近になって、幼いころの日々の記憶が切れ切りに蘇ってくるようになった。そこで、そのほんの一部を書いてみた。

我が家が現在の地に移り住んだのは今から六十五年ほど前の戦後間もない頃で、周囲には畑地が広がり、そのなかに乳牛舎や養豚場などがあって牧歌の様相を呈していた。夜になると街灯が疎らなため、暗闇状態であったが、満天の星のもとは怖くなかった。この様な環境のなか、我が家は

成感は、忘れられない感慨です。

七十歳近くになって、光が丘温水プールの若鮎グループの存在を知り、入会いたしました。先生に平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライの指導を受け、益々楽しくなって競泳にも参加し、銅賞を貰いました。会長及び会員にも恵まれ、年一回のバス旅行も楽しい思い出です。十周年、十五周年の日比谷公園の松本楼も、楽しい記憶です。

しかし、八十七歳の時、その五年前に受けた乳がん手術の五年後検診で、腹部動脈瘤が発見され、それを機に自ら水泳を卒業する決心をいたしました。が、今も、指導の先生や会長様、数名の会員の

方々と交遊いただいているます。

**江戸鳥とくちまめ**

前号からの続き  
其の三「し鳥に懸かる」し鳥とは窮地に落ちることや、進退きわまつて身動きがとれなくなることを「し鳥に懸かる」という。

「し鳥」は「四鳥」「止長」「征」とも書き、囲碁の基本的な技法のひとつで、逃げようとする相手の石を斜めに追い詰めていくというものである。追いつめられる側は、逃げていく先に自分の石がなければ、そのうち逃げ場がなくなつて石を取られてしまふ事から、転じて追い詰められる自体もこう云う様になった。

副業として鶏を飼育(100羽ほど)して、卵を小売店に卸していた。のみならず、鶏の糞をかき集め、天日干しした後、米俵に詰め農家に引き取ってもらった。週末になると、父と二人して自転車とリヤカーで農家と小売店を回つたのである。その当時の私の日課といえ、学校(石神井小学校)から帰るとカバンを置き、道端に生えるハコベや庭の青物を採ってきて、細かく刻み餌の準備をする。そのあと一目散に家を飛び出し夕食時まで遊びに熱中した。夜は夜で、鶏の生き血を求めてイタチが出没し

**自画像**

**ドライバー 小山 伸次**



若き日スケート(ロー)

「し鳥」は「四鳥」「止長」「征」とも書き、囲碁の基本的な技法のひとつで、逃げようとする相手の石を斜めに追い詰めていくというものである。追いつめられる側は、逃げていく先に自分の石がなければ、そのうち逃げ場がなくなつて石を取られてしまふ事から、転じて追い詰められる自体もこう云う様になった。

「おいそれ」とは、「おい」と呼び掛けられたら、何も考えずに「それっ」と行動する様を表している。落語の粗忽のマクラとしてよくふられる。用事を頼まれたら用件を聞かずに出ていってしまう丁稚などが、おいそれ者の典型。また、おいそれを単体では「なにまじ」「安易に」の他、「すぐに相手の言いなりになる」という意味もあり、また「おいそれの女好き」というような言い回しもされたみたいです。

ふわふわ亭わび介

**葵の会 広報コーナー**

**6月度行事の結果**

カラオケ会 21日(金) パンパンにて。8名の参加。大勢の参加をお待ちします！

グルメの会 石神井公園駅前・かごの屋にて、16名の参加でした。

**7月度行事の予定**

カラオケ会 19日(金) パンパンにて。

歌舞伎鑑賞会 28日(日) 練馬文化センターにて。 事務局長